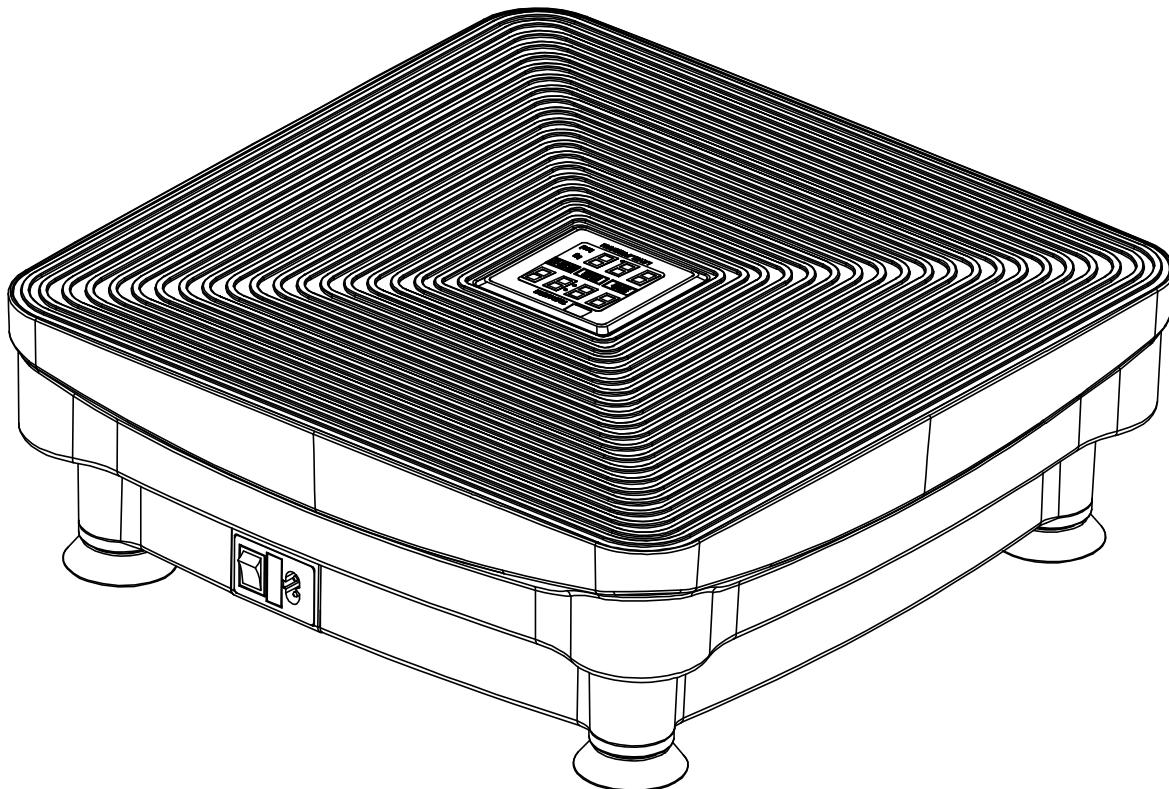


# DOUBLE WONDER WAVE PREMIUM

ダブルワンダーウェーブ プレミアム

## 取扱説明書 ~~(保証書付き)~~



この度は、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

また、読み終わった後はいつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

- ・安全のため、**警告及び注意表示**を必ずお守りください。
- ・本製品のご使用制限は**100kg以下・連続使用時間10分**までとなります。  
10分を超える過度のご使用はおやめください。身体に過度の負担を与え、  
けがや事故の原因になります。
- ・乳幼児やペットが本製品に近づかないようにご注意ください。
- ・初めてお使いになられる際には、壁や手すりなどに手をつき、弱いレベルから  
徐々にご使用ください。特にEMSをご使用する際は、慣れるまでは椅子などに座って  
ご使用ください。

電 源 : AC100V 50Hz/60Hz

消 費 電 力 : 200W

本体サイズ : 約 D 41 x W 41 x H 14.5 cm

本 体 重 量 : 約14.5kg

耐 荷 重 : 100kg

生 産 国 : 中国

改良のため、デザインや仕様の一部を予告なく  
変更している場合があります。ご了承ください。

 株式会社クレオテクノロジー

2019年11月発行

# 安全のために必ずお守りください

本書記載の警告および注意事項を守らず生じた事故につきましては  
一切の責任を負いかねます。ご了承ください。

## 警告・注意表示について



### 警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡や重傷を負うおそれがある内容です。



### 注意

取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容です。

## 安全記号について

この取扱説明書では、安全に関する警告や注意を記載する場合、以下の記号を併記して注意を促しています。



絶対におこなわないでください。



必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



強制・指示



絶対に触れないでください。



絶対に分解・修理・改造はしないでください。



### 警告



- 運動目的以外で使用しないでください。
- 医師が使用を不適当と定めた方は使用しないでください。
- 気温が40°Cを超える場所や湿気やほこりの多い場所では使用しないでください。
- 乳幼児やペットのいる場所では使用しないでください。
- 本製品の耐荷重量は100kgです。体重が100kgを超える方は使用しないでください。
- 本製品を脚立や踏み台のかわりに使用しないでください。
- 本製品は一人用です。同時に二人以上では使用しないでください。
- 過度な使用はやめてください。また食後及び飲酒後は使用しないでください。
- 使用中に、めまい・吐き気・動悸・筋肉の痛みなどがあった場合はすぐに使用をやめてください。
- 電源コードを無理に曲げないでください。
- 付属の電源コードは本製品専用ですので、他製品では使用しないでください。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたたりしないでください。故障、火災、感電の原因となります。
- 主電源が入った状態では本製品を移動させないでください。
- お子様（16歳未満）は使用しないでください。



#### ●以下に該当する方はご使用前に必ず医師にご相談の上、 使用してください。

- ・医師の治療を受けている方・体調のすぐれない方・妊娠中の方、または妊娠の可能性がある方・出産直後の方・生理中の方
- ・血行障害、血管障害、血栓など循環器に障害をお持ちの方
- ・骨粗鬆症など骨に異常がある方・心臓に障害のある方
- ・ペースメーカーをご使用の方・呼吸器に障害のある方・高血圧の方・内臓疾患のある方・背骨に異常のある方・腰痛のある方・手足、首等にしびれのある方・飲酒している方・体内にボルトなど金属を埋め込んでいる方・体温38°C以上（有熱期）の人 例：急性炎症症状 [けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など] の強い時期、衰弱している場合・脊髄の骨折、捻挫、肉離れなど、急性 [とう（疼）痛性] 疾患の人・医師に運動を禁じられている人
- 一人での運動が不安な方は、適切な方のサポートの元で使用してください。
- 本製品は国内で使用してください。海外では使用できません。
- 本製品の隙間に手指を挟まないようご注意ください。
- 高温で湿気の多い場所や水気のある場所、埃の多い場所でのご使用はおやめください。感電や故障の原因になります。



### 警告



- 使用する前後は、充分にストレッチをしてください。
- 乳幼児やペットが本製品に近づかないようにご注意ください。
- 必ず交流100Vで使用してください。
- 一回の使用時間は10分とし、連続使用する場合は1時間以上空けて使用してください。
- 一日の使用回数は2~3回までとし、連続使用する場合は、ご自分のペースで無理をせずに使用してください。
- 素足や運動靴（EMS使用時を除き）で使用してください。靴下やスリッパなどをはいて使用すると、事故、けが、転倒の原因となります。



- 濡れた手で電源コードを触らないでください。感電や故障の原因となります。



- 電源コードやプラグが傷んでいる場合やコンセントへの差し込みがゆるい場合は、直ちに使用を中止し、主電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜いてください。発火、火災の原因となります。
- 落雷や停電、水濡れなどの場合には、直ちに使用を中止し、電源コードを本体から抜いてください。感電や故障の原因となります。



- 本製品を改造した場合重大な事故につながる恐れがありますので絶対に行わないでください。



- 次のような医用電気機器とは、絶対に併用しないでください。事故や医用電気機器の誤作動をまねき、身体に著しい障害をもたらすおそれがあります。・ペースメーカーなどの電磁障害の受けやすい体内植込み型医用電気機器・人工心肺などの生命維持用医用電気機器・心電計などの装着型医用電気機器
- 電極部に金属を接触させないでください。感電のおそれがあります。
- 他の電気製品・美容機器などとは併用しないでください。体調不良を起こすおそれがあります。
- ネックレスなどの金属類をつけたまま使用しないでください。強いショックを受ける恐れがあります。
- 次の部位には使用しないでください。
  - ・胸部および肩甲骨などの心臓の周辺部位や、首から上の部位（頭、顔など）・傷口や目、口、陰部などの粘膜部・当日、脱毛処理をした部位・整形手術をした部位・皮膚の下に金属、プラスチック、シリコンなどを埋め込んでいる部位・刺青（タトゥー）を入れている部位・皮膚トラブルのある部位（例：アトピー性皮膚炎、顔面黒皮症、皮膚の炎症、かゆみやほてりのある部位、物理的刺激などによる病的なしみやアザ、敏感肌、ケロイド体质など）・痛覚、知覚障害を起こしている部位・生理中の腹部・骨折部位 ※EMSを使用する場合は足の裏以外には使用しないでください。

# 安全のために必ずお守りください

## ！注意



- 本製品は人が乗らない状態の「空運転」はしないでください。「空運転」をすると、予期せぬ動きをし、故障、事故、器物破損の恐れがあります。
- 設置の際には充分な広さのある場所を確保し、水平で安定した場所に設置して使用してください。タイルなどの滑りやすい場所やクッションの上などの不安定な場所では使用しないでください。水平な場所でないと、がたつきや異常振動、異音が発生する恐れがあり、事故や故障の原因になります。
- 通行の邪魔になるような場所に保管しないでください。
- 本製品は屋内用です。屋外や直射日光の当たる場所では使用しないでください。
- 塗装を傷めますので、シンナー系や酸系の洗剤でのお手入れはやめてください。
- EMS使用時は足の裏以外でシリコンパッドを触らないでください。強い刺激により、事故や体のトラブルの原因となります。
- EMS使用中に足（ひざ上～つま先）を触ると思わぬ刺激を感じることがあります。使用中の人の足にも触らないでください。
- 本製品は家庭での使用を目的に作られております。業務用での使用など過剰な使用はしないでください。



- 本製品は床面に振動が伝わります。深夜・早朝の使用や、階下や隣室への配慮の上、ご使用ください。
- 運転中にコンセントを抜くことや、運転を停止せず電源を切ると機械に負担がかかりますので、必ず以下の手順で停止してください。電源を切る際は、
  - ①リモコンにて運転を停止してください。
  - ②リモコンにて電源を切ってください。
  - ③主電源ボタンにて電源を切ってください。
  - ④コンセントから電源コードを抜いてください。

## ！注意



- 本体を長時間同じ場所に設置すると床などに跡が残る場合や色が移る場合がありますので、ご注意ください。必要に応じ、床表面に本製品が直接当たらないよう、マットを敷くなどしてください。その際、毛足が長いじゅうたんなど不安定なものは避けていただき、ゴムマットなどの滑りにくいものをご使用ください。
- シリコンパッド部には炭素が使用されております。色が移る場合がありますのでご注意ください。
- 使用する前に電源コードがしっかりと差し込んであるかを確認してください。発火、火災の原因となります。
- 本体が振動している状態で乗りますと、大変危険ですので必ず静止した状態で乗り、その後スタートさせてください。
- 本製品に乗る際は前後左右均等に体重がかかるように心がけてください。前後左右いずれかに体重が偏りすぎると故障の原因になる可能性があります。
- 運動の前後には適量の水分を摂取してください。
- 直射日光や高温多湿、埃の多い場所を避けて屋内で保管してください。
- 使用する前に異常がないか確認してください。長時間使用しなかった場合は特に、十分確認してから使用してください。
- 本製品はその機構上、多少の振動音がしますが故障ではありません。
- 本製品はその機構上、必ずしも水平状態で停止いたしませんが故障ではありません。



- 使用後は柔らかい布等でこまめに汚れを拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液を含ませた布等で拭き取ってください。拭き取った後は、風通しの良い日陰で乾かしてからご使用ください。



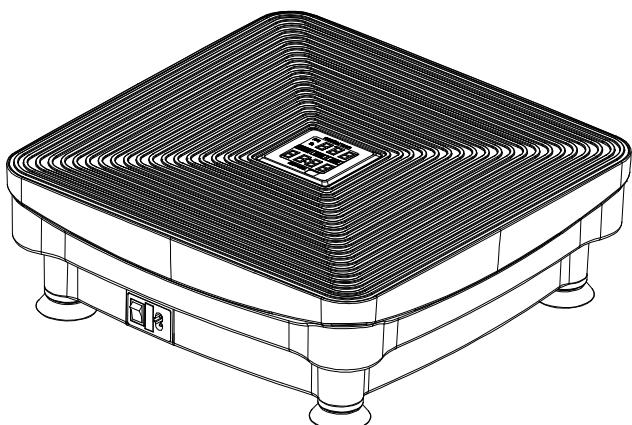
- 使用後は必ず電源をお切りください。

## 仕様

商 品 名	ダブルワンダーウェーブプレミアム
型 番	E-HF003BB
本 体 サ イ ズ	約 D41 x W41 x H14.5cm
本 体 重 量	約 14.5kg
耐 荷 重	100kg
定 格 入 力	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	200W
タ イ マ ー	最短1分～最長10分（1分間隔）初期設定時間10分
振 動 回 数	最大800回/分
セ ッ ト 内 容	本体、リモコン、電源コード、取扱説明書（保証書付き）
計 量 範 囲	0kg～100kg
計 量 精 度	0kg以上～50kg以下：±200g 50kg超え : ±300g

※本製品は家庭での使用を目的としております。商取引や証明にはご使用いただけません。

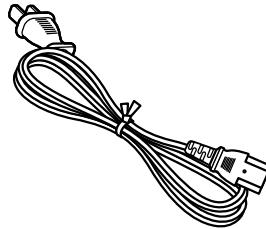
# セット内容



本体



リモコン  
単四電池2本使用  
※電池は別売りです。

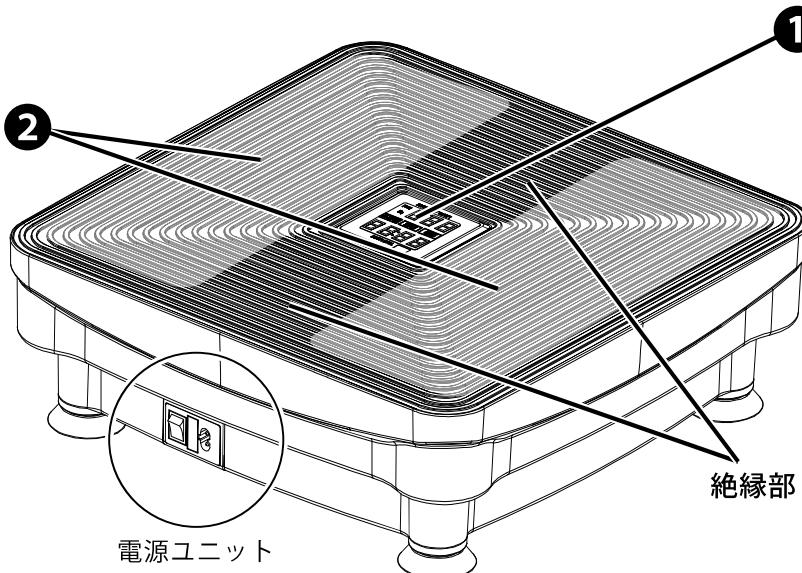


電源コード

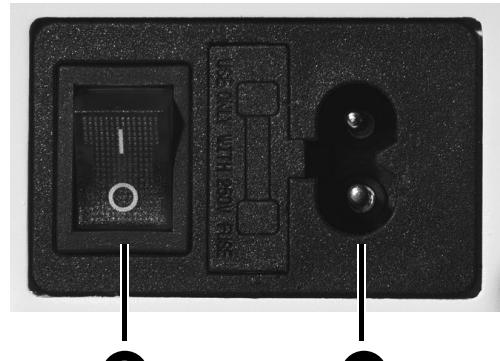


取扱説明書

## 各部名称の説明



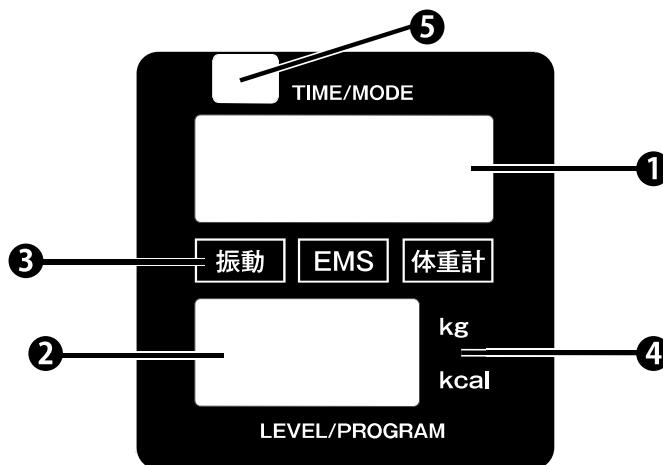
電源ユニット



電源ユニット拡大図

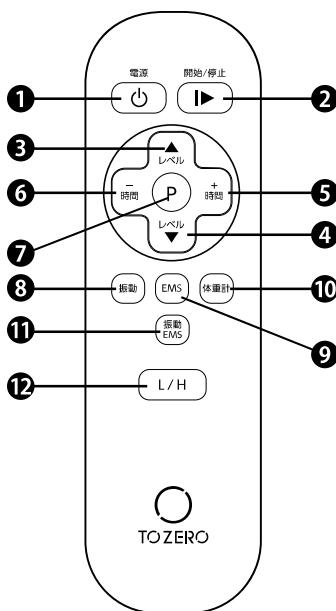
①	本体パネル	動作状況を表示するパネルです。詳細は次項をご確認ください。
②	電極部	電極部は図の通りです。EMS使用時は足を乗せると通電されます。 ※足裏の水分量が不足していると、電気刺激を感じなかったり、極端に強いびりびりした刺激を感じたりする場合があります。 ※EMSの仕様上、シリコンパッド部に色差がございますが、使用や品質には問題ありません。
③	主電源ボタン	・主電源を入れる 主電源スイッチを   マーク側に押すと主電源が入ります。主電源が ON の状態のときは点灯します。 ・主電源を切る 主電源スイッチを ○マーク側に押すと主電源が切れます。主電源が OFF の状態のときは消灯します。
④	電源コード差し込み口	電源コードの差し込み口です。振動によりコードの差し込みが緩む場合がありますので使用する前にしっかり確認してください。また、付属の電源コード以外使用しないでください。故障、発火、火災の原因となります。

# 本体パネルの説明



①	時間 / モード 表示部	時間(タイマー)とモードが表示されます。各モードの表示は以下の通りです。		
		モード	開始前	開始後
		振動モード	マニュアルモード:選択中の時間が表示されます。 プログラムモード:プログラムの時間が表示されます。	残り時間と運転中のモードが交互(約5秒おき)に表示されます。 マニュアルモード:"LO"または"HI"が表示されます。 プログラムモード:"P1~P5"が表示されます。
		EMSモード	時間が表示されます。	残り時間と運転中のプログラムモード"P1~P3"が 交互(約5秒おき)に表示されます。
		体重計モード		表示はありません。
②	レベル / プログラム 表示部	振動レベルまたは設定したプログラムが表示されます。各モードの表示は以下の通りです。		
		モード	開始前	開始後
		振動モード	マニュアルモード:"LO"または"HI"が表示されます。 プログラムモード:"P1~P5"が表示されます。	振動レベルまたはプログラム名と消費カロリーが 交互(約5秒おき)に表示されます。 マニュアルモード:運転中の振動レベル"1~30"が表示されます。 プログラムモード:設定したプログラムモード名が表示されます。 AL:P1 ワークアウト UP:P2 ウォーミングアップ ES:P3 インターバルトレーニング(ソフト) EH:P4 インターバルトレーニング(ハード) CL:P5 クールダウン 運転終了後、約10秒間消費カロリーが表示されます。 ※表示される消費カロリーは目安です。
		EMSモード	選択中のプログラムモード"P1~P3"が表示されます。	EMSレベル"1~20"とプログラム名が 交互(約5秒おき)に表示されます。 IE:P1 インナーマッスルトレーニング OE:P2 アウターマッスルトレーニング CE:P3 バランストレーニング
③	選択機能表示部	測定した体重が表示されます。 ※約10秒すると自動的にリセットされ、 "0.0"が表示されます。 ※100kgを超えると"---"が表示されます。		
		体重計モード	"0.0"が表示されます。	
④	単位表示部	振動+EMSレベル"1~20"と消費カロリーが交互(約5秒おき)に表示されます。 運転終了後、約10秒間消費カロリーが表示されます。 ※表示される消費カロリーは目安です。		
		振動+EMSモード	表示はありません。	
⑤	リモコン受信部	選択中のモードが点灯します。振動+EMSモードを選択した際には振動とEMS両方が点灯します。		
⑥	単位表示部	②の画面の表示項目により"kg"と"kcal"が点灯します。		
⑦	リモコン受信部	リモコンからの信号を受信するための受信部です。		

# リモコンの説明



①	電源ON/OFF	電源のONとOFFを操作するボタンです。
②	開始／停止	運転の開始と停止を操作するボタンです。
③	レベルUP	振動やEMSのレベルを上げるときに操作するボタンです。 (最大レベル：振動モード:30、EMSモード:20、振動+EMSモード:20)
④	レベルDOWN	振動やEMSのレベルを下げるときに操作するボタンです。 (最小レベル1)
⑤	時間(タイマー) +	設定時間を増やす時に操作するボタンです。 (最長10分)
⑥	時間(タイマー)-	設定時間を減らす時に操作するボタンです。 (最短1分)
⑦	プログラム	プログラムモードの切り替えボタンです。 振動モード：P1～P5 EMSモード：P1～P3
⑧	振動モード	振動モードを選択するボタンです。
⑨	EMSモード	EMSモードを選択するボタンです。
⑩	体重計モード	体重計モードを選択するボタンです。
⑪	振動+EMSモード	振動+EMSモードを選択するボタンです。
⑫	振動強度	振動モードを選択時に振動強度をLOWとHIGHに切り替えるボタンです。 LO:LOW振動 HI :HIGH振動

単四電池2本使用※電池は別売りです。

## 振動モード(マニュアル)の操作手順

### 振動モードを設定したい場合

- ①の電源ボタンを押して電源を入れます。
- ⑧の振動モードボタンを押し、振動モードに設定してください。
- ⑫の振動強度ボタンを押し、振動強度“LO”または“HI”を選択してください。
- ②の開始 / 停止ボタンを押すと運転が始まります。

※振動強度を選択せずに②の開始 / 停止ボタンを押すと初期設定の「時間：10」「振動強度：LO」「振動レベル：01」で運転が開始されます。

※運転中に振動レベルを変更するには③または④のボタンを、振動強度を変更する場合は⑫のボタンを操作します。

※開始後の時間変更やプログラムモードへの変更はできません。

### タイマーを設定したい場合

- ①の電源ボタンを押して電源を入れます。
- ⑧の振動モードボタンを押し、振動モードに設定してください。
- ⑤または⑥のボタンを押して好みの運動時間を設定します(1分～10分)。
- ②の開始 / 停止ボタンを押すと運転が始まります。

※開始後の時間やプログラムモード、EMSモード、体重計モード、振動+EMSモードへの変更はできません。

※タイマーの設定後に、振動強度を変更すると、タイマーの設定がリセットされてしまいます。運転開始後に振動強度を変更するか、振動強度を選択後にタイマーの設定をおこなってください。

※ご自身の体調、体力に合わせて振動レベル、時間を選択してください。

## 振動モード(プログラム)の操作手順 (プログラムモードの内容はP8をご参照ください)

- ①の電源ボタンを押して電源を入れます。
- ⑧の振動モードボタンを押し、振動モードに設定してください。
- ⑦のプログラムモード切替ボタンを押してP1～P5の中からプログラムモードを選択します。
- ②の開始 / 停止ボタンを押すと運転が始まります。

※プログラムモードボタンを一回押す毎にP1、P2、P3、P4、P5と表示が切り替わり、一周するとP1に戻ります。

※振動中はEMSモード、体重計モード、振動+EMSモードへの変更やプログラムモードの切り替えや時間・振動レベルの切り替えはできません。

切り替えたい場合は②の開始 / 停止ボタンを押して停止させ、最初からおこなってください。

## EMSモードの操作手順 (プログラムモードの内容はP9をご参照ください)

- ①の電源ボタンを押して電源を入れます。
- ⑨のEMSモードボタンを押し、EMSモードを選択します。
- ⑦のボタンを押してP1～P3の中からプログラムモードを選択します。
- ②の開始 / 停止ボタンを押すと運転が始まります。

※開始後のプログラムモード、振動モード、体重計モード、振動+EMSモードへの変更はできません。

※運転中にEMSレベルを変更するには③または④のボタンを操作します。開始時はレベル1です。

※ご自身の体調、体力に合わせてEMSレベルを選択してください。

# 体重計の操作手順

- ①の電源ボタンを押して電源を入れます。
- ⑩の体重計モードボタンを押し、体重計モードを選択します。
- 表示されたら、上に乘ります。
- 数値が点滅したら測定完了です。

※最初から乗っていたり、勢いよく乗ると体重を正しく測定できない可能性があります。  
※約10秒すると表示はリセットされ、0.0kgに戻ります。  
※100kgを超えた場合、“——”と表示されます。

# 振動 + EMS の操作手順

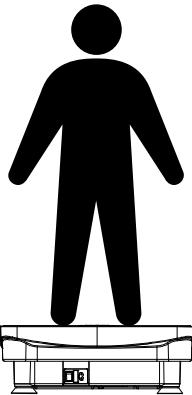
- ①の電源ボタンを押して電源を入れます。
- ⑪の振動+EMSモードボタンを押し、振動+EMSモードを選択します。
- ②の開始／停止ボタンを押すと運転が始まります。

※開始後の振動モード、EMSモード、体重計モードへの変更はできません。  
※運転中にレベルを変更するには③または④のボタンを操作します。開始時はレベル1です。  
※レベル上げるとEMSの強さのみが変化します。振動数はプログラムされている振動数から変化しません。

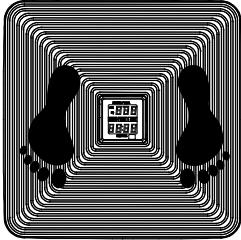
# 乗り方

## フロント(正面を向いて乗る)

正面から見た図



上から見た図



本体中央のパネルをまたぐように正面を向いて立ちます。

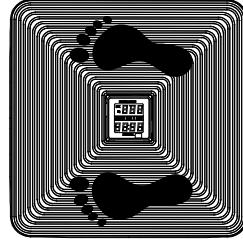
## サイド(横を向いて乗る)

正面から見た図



※体重計モード、  
EMSモード、  
振動+EMSモードでは  
こちらの立ち方で  
使用しないでください。

上から見た図



本体中央のパネルをまたぐように正面側に対し、90°横向きに立ちます。この時に向く方向は左向きでも右向きでも結構です。

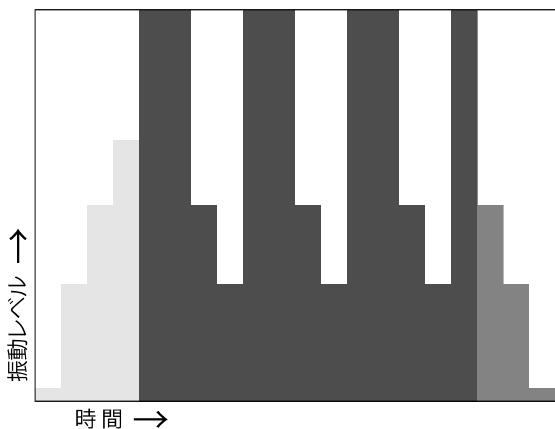
振動モード	主に体の側面の筋力トレーニングを目的とした乗り方です。
EMSモード	図のようにパネルの左右に両足裏がそれぞれ密着するようにしっかりと置いてください。斜めや横向きに乗ると通電できない場合や、強い刺激となる可能性がございます。※慣れるまでは、椅子などに深く腰掛け、足だけを置いて安全にご使用ください。
体重計モード	体重計モードを使用する際は、なるべく天板が水平な状態にし、中央に立つようにしてください。誤差の原因となります。
振動+EMSモード	図のようにパネルの左右に両足裏がそれぞれ密着するようにしっかりと置いてください。斜めや横向きに乗ると通電できない場合や、強い刺激となる可能性がございます。※慣れるまでは、椅子などに深く腰掛け、足だけを置いて安全にご使用ください。

振動モード	主に体の正面及び背面の筋力トレーニングを目的とした乗り方です。 ※初めてご使用される方や体力に自信のない方はLOWモードレベル1からスタートし、壁や手摺りなどにつかまってご使用ください。
EMSモード	使用しないでください。
体重計モード	使用しないでください。
振動+EMSモード	使用しないでください。

# 振動モードプログラム

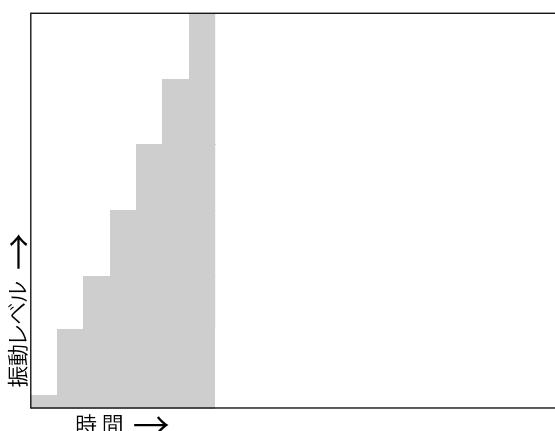
※ご自身の体調、体力に合わせて、プログラムモードを選択してください。

## P1 ワークアウト 88



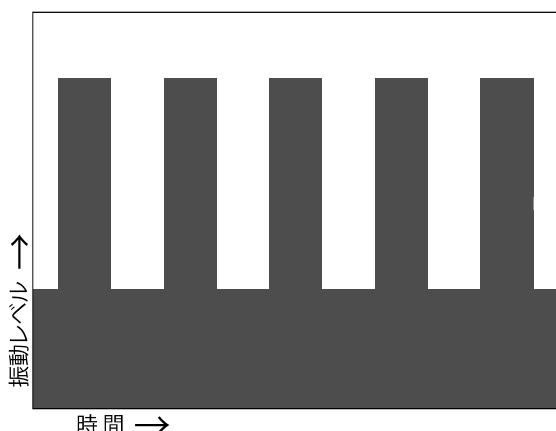
ウォーミングアップ+インターバルトレーニング+クールダウンまでを  
一貫して行うことを目的としたモードです。

## P2 ウォーミングアップ 88



トレーニング前などのウォーミングアップを  
目的としたモードです。

## P3 インターバル (ソフト) 88



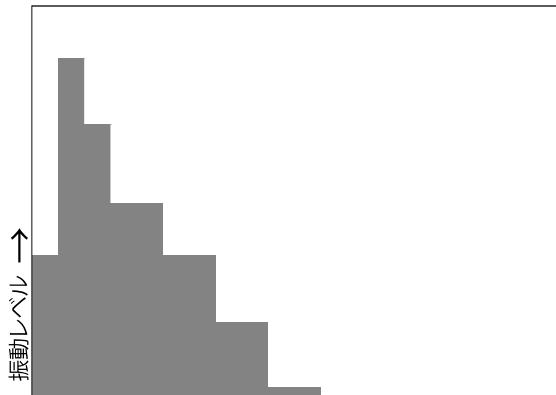
インターバルトレーニング(ソフト)を  
目的としたモードです。

## P4 インターバル (ハード) 88



インターバルトレーニング(ハード)を目的  
としたモードです。

## P5 クールダウン 88



トレーニング後などのクールダウンを  
目的としたモードです。

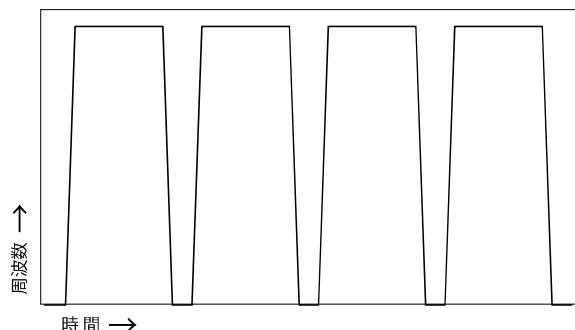
※図はイメージです

# EMSモードプログラム

※ご自身の体調、体力に合わせて、プログラムモードを選択してください。

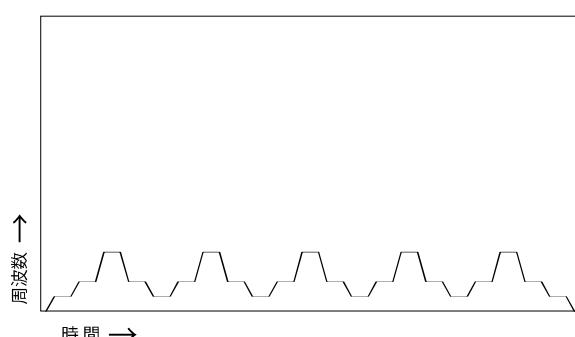
## P1 インナーマッスルトレーニング

88



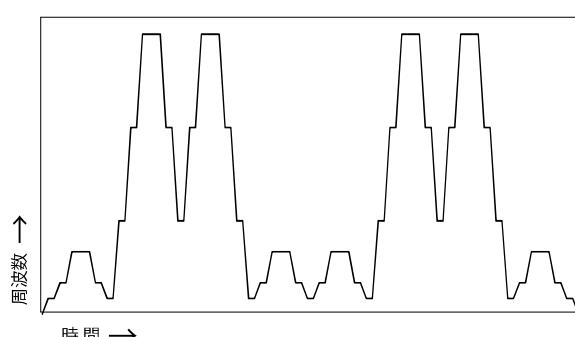
## P2 アウターマッスルトレーニング

88



## P3 バランストレーニング

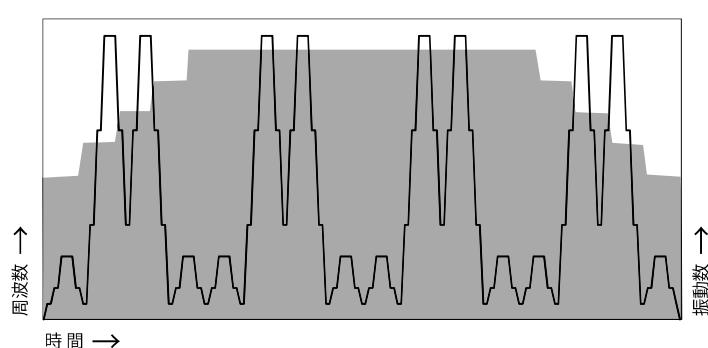
88



※図はイメージです

# 振動 + EMSモードプログラム

黒 : EMS  
グレー: 振動



※図はイメージです

# 故障かなと思ったら

状態	原因	対応
動かない	電源コードがきちんと差し込まれていない	電源コードをしっかりと奥まで差し込んでください
	主電源が入っていない	主電源を入れてください
	ヒューズが切れている	下記のお客様相談窓口までご連絡ください
音が気になる	モーター音・回転による摩擦音	通常ですので安心ください
	破損等による異物の混入	下記のお客様相談窓口までご連絡ください
リモコンが使えない	電池が切れている・入っていない・入れ方が正しくない	新しい電池を正しい向きで入れてください
	本体とリモコンが遠い・操作パネルに向いていない	本体操作パネルに向けて1.5m以内の距離で操作してください
急に止まった	設定時間を終えた	1時間あいだを空けてもう一度使用してください
	基板不良・接触不良	下記のお客様相談窓口までご連絡ください
操作パネルが操作できない	基板不良・接触不良	下記のお客様相談窓口までご連絡ください
刺激を感じない、刺激が弱くなった	レベル設定が低い	「+」「-」ボタンを押して強さを調節してください
左右で刺激が違う、ピリピリする	片足裏側だけ水分やクリームがついている	水分やクリームをふき取ってください
	肌に傷がある	傷がある場合は完治するまで使用を控えてください

上記をお試しいただき、それでも問題が解決しない場合は下記のお客様相談窓口までご連絡ください

## 保証とアフターサービス

※必ずお読みください

### (1)保証書 (P10下側)

保証書は所定事項の記入および記載内容をご確認  
いただき大切に保管ください。

### (2)保証期間中に修理を依頼される場合

保証書の記載内容に従って修理いたします。

### (3)保証期間を過ぎて修理をされる場合

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で  
修理させていただきます。

### (4)補修用部品の最低保有期間

当社ではこの「ダブルワンダーウェーブプレミアム」  
の補修用性能部品を製造打ち切り後最低2年間保有  
しております。

※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要  
な部品です。

### (5)ご使用中に普段と異なる状態になりましたら、た だちに使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修 理をご依頼ください。

※お客様ご自身での分解・修理は大変危険です。  
絶対におやめください。

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、  
まずはお買い上げ販売店にお申し付けください。

### お客様相談窓口



0120-540-743

受付時間 土日、祝日、年末年始を除く平日 10:00~17:00

株式会社クレオテクノロジー

富山県富山市水橋伊勢屋158-1

## MEMO

